

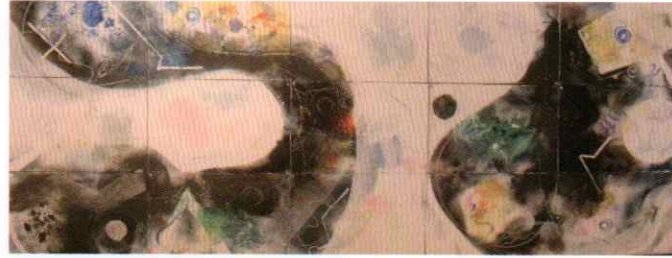
斉藤 芳子

七宝焼アーティスト

1967年より群馬県展に出品、知事賞、近代美術館奨励賞など、上毛芸術奨励賞群馬テレビ「技に迫る」出演日展、流形美術展、現代工芸展などに出品流形美術展（上野・東京都美術館）にて委員、審査員、近年はシアトル、ソウル、ウズベキスタンなどで七宝を展示と指導個展、キャラバンサライ、ノイエス朝日、銀座Gallery G 2 その他 個展及びグループ展多数富山県哲祖寺にて七宝焼天井画制作

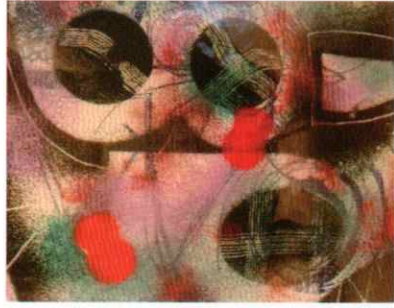


トール



はじまりの時

Yoshiko saito



糸の町



書割七宝



ろうの花たち

Sou Ogura



かっちゅ蜂須賀



卑弥呼 27 歳



かっちゅ真田

小倉 宗

浮世絵師

「理由」



芸術はね、僕の存在理由の全てなんだよ。喜びであり、哀しみであり…淋しさであり…慰めであり…繋がりであり…優しさであり…厳しさであり…欲でもあり…無でもある。そして限りなく、一人ぼっちで孤独なんだ。遠いあの日、それは（芸術魂）になげなく僕に擦り寄ってきて、微笑みかけたと思ったら、いつの間にか僕の心の宇宙に、そっと忍び込んでしまっていて気がつくくと三度の飯より愛の欲より僕の心の宇宙を独占していた金より光輝いて僕を独占していたんだ。そして、この芸術っていう奴は、僕の心の波動をくすぐっては誰かの心の宇宙に優しく幸せや快感や共感を届けてくれるという魔法をみせてくれるんだから僕はね芸術っていう奴の虜になっちゃってしまってるんだよ。



阿留丸と理夏緋